DAIREI

取扱説明書

縦型無風スーパーフリーザー

型式 GS-362

目　次	ページ
安全のため必ずお守り下さい	1〜3
各部の名称と働き	4
据え付けるときは	5
お使いになる前に	6〜8
操作部について	9〜11
施錠装置	11
操作の手順	12
お手入れの仕方	13
故障かな？と思ったら	14
移動・移設するときは	15
仕　様	15
こんなときには……	16
保証とアフターサービス	17

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
この取扱説明書は製品保証書も兼ねておりますので、大切に保管してください。

安全のため必ずお守りください

本製品および取扱説明書に使用したマークは、次のことを意味します。
このマークの付いた取扱注意文は、製品を安全に正しくお使いいただき、
あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は“警告”“注意”で記載されていますが、誤った取扱いをしたときには、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が大きいものを“警告”“注意”の欄にまとめて記載してあります。

しかし、その他の記載した事項でも、状況によっては重大な結果になる可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

マークの意味

警告
・
注意

感電
注意

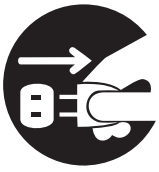
爆発
注意

禁止

接触
禁止

分解
禁止

厳守
事項


電源プラグ
をコンセン
トから抜け

必ずアース
線を接続せ
よ

※お使いになっている製品を譲渡されたり貸与されるときは、新しい所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つところに添付してください。

〔警　告〕

●据付けは、販売店または資格のある専門業者に依頼してください。ご自分で据付け工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。

●据付け工事は、重量に十分に耐えるところに確実に行ってください。強度不足や取り付けが不完全な場合は、製品の転倒・落下により、ケガの原因になります。

●アース工事を行ってください。アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。
（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）

●電源は専用コンセントを使用し、電源コードは途中で接続したり延長コードの使用・タコ足配線をしないでください。感電や発熱・火災の原因になります。

●屋外で使用しないでください。雨水のかかる場所で使用されますと、漏電・感電の原因になります。

●湿気の多いところや、水のかかり易い場所に据付けないでください。絶縁低下から漏電・感電の原因になります。

●製品に直接水をかけたり、水を使って洗ったりしないでください。ショート・感電の原因になります。

●濡れた手で電源プラグなどの電気部品には、触れないでください。またスイッチ操作をしないでください。感電の原因になります。

●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたりしないでください。また重いものを載せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、刃の根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

●漏電ブレーカーが作動した場合には、販売店または資格のある専門業者にご相談ください。無理な電源の復帰を行うと感電・火災の原因になります。

●扉にぶら下がったり引き出しに乗ったりしないでください。扉の脱落や製品転倒によるケガまたは漏電・感電の原因になります。

●揮発性・引火性のあるものは庫内に入れないでください。爆発や火災の原因になります。

●専門業者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。異常動作してケガをしたり、修理に不備があると感電・火災などの原因になります。

●この製品には可燃性の冷媒が使用されていますので、修理が必要になりましたら、必ず当社までご連絡ください。

〔警　告〕

●製品の異常時は運転を停止して電源プラグを抜くか、元電源を切ってください。異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。

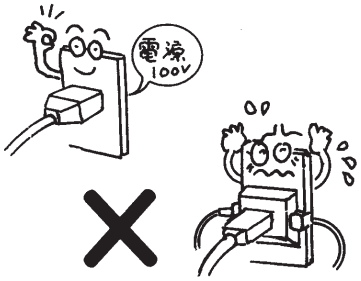
●移設は、販売店または資格のある専門業者にご相談ください。据付け不備があると水漏れ・感電・火災などの原因になります。

●製品の使用を一時的に中止して保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避け扉や引き戸を密閉できないようにしてください。幼児が閉じ込められる原因になります。

●廃棄は専門の業者に依頼してください。放置しますと幼児が閉じ込められるなど、事故の原因になります。

コンセントは単独で使う

分岐コンセントは、発熱などの原因となり危険です。

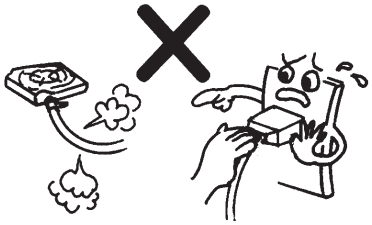


引火しやすいものは入れない

爆発する危険があります。

ガス漏れに気が付いたら

冷凍庫に触れずにガスの元栓をしめて換気して下さい。電源プラグを抜いたりすると火花により爆発する危険があります。

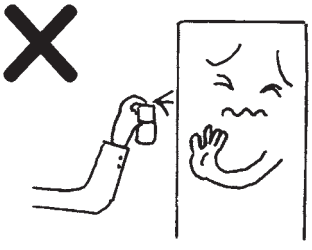


水をかけない

電気部品に水がかかると、漏電や感電の原因になります。

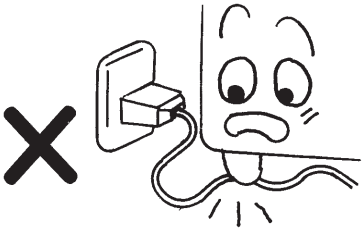
可燃性スプレーや引火しやすいものは近くで使わない

引火する危険があります。

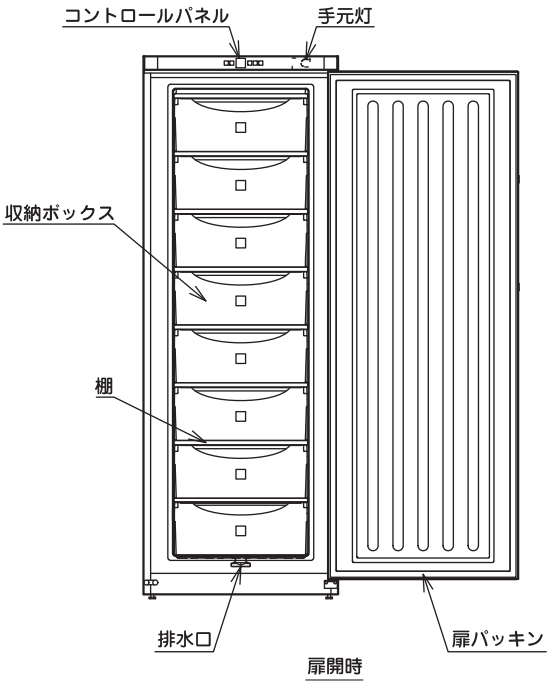


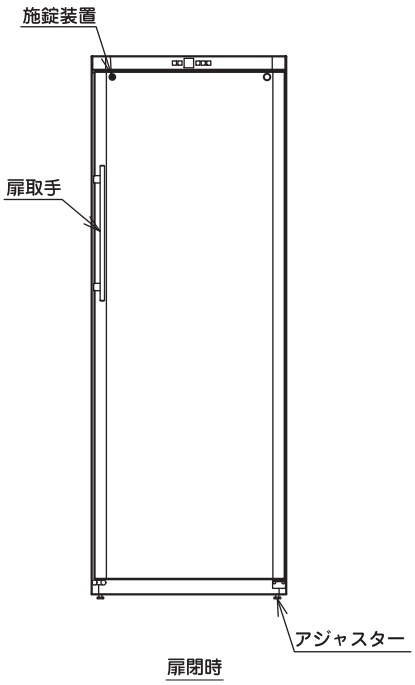
電気コードを冷蔵庫の脚や備品などで踏まない

漏電やコードが焦げるおそれがあります。



各部の名称と働き





コントロールパネル

電源の入/切、温度表示、温度調節、警報操作など、各種操作を行います。詳しくは9ページの「操作部について」をご覧ください。

扉取手、扉パッキン

扉パッキンにより扉を密着させ、冷気漏れを防ぎます。扉を開けるときは取手を持って開けてください。

施錠装置

扉に鍵をかけることができます。詳しくは11ページの「施錠装置」をご覧ください。

アジャスター

ネジ込み式の高さ調節脚で、前側左右に2本あります。水平を確認し、据え付けてください

収納ボックス

各段にセットされた収納ボックスは、冷気の流出を防ぐとともに、物の出し入れがし易い引き出し式です。

棚

この製品は棚が冷却器になっており、各段の収納ボックスを上下から冷却し、安定した冷凍保存を行います。一方、棚が冷却器であるため、霜が棚に付着します。霜が付いた時は、付属のヘラで霜をかき取ってください。（ドライバーなど先端のとがった物は配管を傷付け冷媒漏洩の原因となりますので使用しないでください）霜が多量に付いた時は、電源を切り自然解凍してください。
棚1段あたりの耐荷重は24kgです。

手元灯

扉を開けると点灯し、庫内入口付近を照らします。

排水口

庫内底に溜まった水を捨てる時に使用します。詳しくは13ページの「お手入れの仕方」をご覧ください。

据え付けるときは

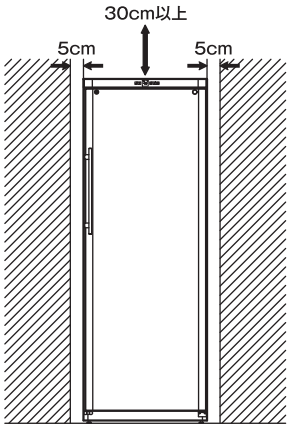
据付けは販売店または、資格のある専門業者に依頼してください。
ご自分で据付け工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。

熱気、湿気の少ないところに

●直射日光やガスレンジ等の高温発熱物から熱影響を受けますと、冷却力が悪くなったりします。
●湿気や水がかかったりしますと、絶縁が悪くなったり、サビたりします。

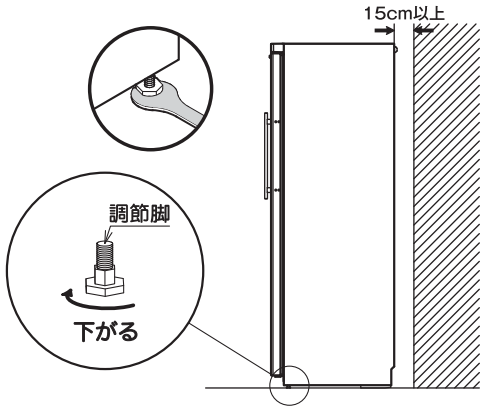
周囲にすき間をあけて

●すき間がないと冷却力が弱まり、故障や電気代のムダになります。
●左右は5cm以上、天井は30cm以上、背面は15cm以上あけて設置してください。



床が丈夫で水平なところに

●調節脚を矢印の方向に回して床に着け、安定させます。不安定な据え付けは、騒音や振動の原因になると共に、扉の閉まりが悪くなります。
●床面が一段低く窪みになっている所や、その周辺への設置は行わないで下さい。
万一冷媒漏れが起きた時に冷媒が停滞し、火元があると火災を起こす原因になります。
●窓等が無く、締め切りになってしまう様な換気の出来ない部屋や、地下室への設置は行わないでください。万一冷媒漏れが起きた時に冷媒が停滞し、火元があると火災を起こす原因になります。
ただし、床面に近い位置に排気設備がある場所を除きます。
●製品を設置した事で、閉鎖空間（デッドスペース）が出来ない所に設置してください。



漏電遮断器について

●水気の多いところや湿気の多いところに据え付ける場合は、漏電遮断器を設置することが法律で定められています。
（注）漏電遮断器は定格容量15A･定格感度電流30mA高速型を使用してください。

感電防止のためアースを

●本製品に付属されているアース線を、必ず接続してください。
●アースが不完全な場合は感電の原因となります。
●アースがない場合は、電気工事業者によるD種接地工事が必要です。

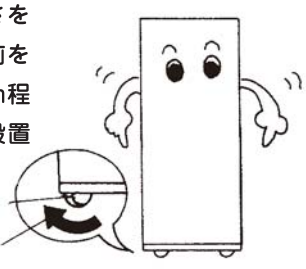
次のようなところにアース線を接続しないでください。

●水道管・ガス管（引火や爆発の危険）
●電話線のアースや避雷針（落雷のとき危険）

お使いになる前に

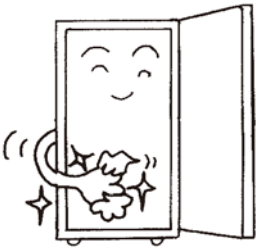
1 床は丈夫で水平なところに据え付ける

左右の高さを水平にし前を後より1cm程高くして設置する。



2 部品を取り付け、庫内を掃除する

冷凍庫の収納ボックス・扉の取手などを付け、しめらせた柔らかい布でふきます。



3 専用コンセントに接続する

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用・タコ足配線をしないでください。

4 じゅうぶん冷えてから保存品を入れる

プラスチックのにおいは、庫内が冷えるとなくなります。

〔警　告〕

市販の袋入り寒冷剤（硝安。尿素を含む）は庫内に入れないでください。中身がもれると錆びや故障の原因になります。

エーテル・ベンジン・アルコール・プロパンガス・接着剤などの揮発性、引火性のある薬品およびその類似品は絶対に庫内へ入れないでください。爆発や火災などの原因になります。

冷凍庫にはビンやカン類を入れないでください。中身が凍って割れ、ケガの原因になります。

冷凍庫内の保存物や容器（特に金属性のもの）および棚には、濡れた手で触れないでください。凍傷の原因になります。

〔警　告〕

周囲温度が5℃～35℃以外のところで使用しますと、故障の原因になります。

ラッカーペイントなど強燃性のスプレーや揮発性・引火性のある薬品およびその類似品は製品の近くで使用しないでください。
スイッチの火花などで引火し発火の原因になります。

製品の近くでガス漏れが発生した場合、まずガスの元栓を閉めて換気してください。引火爆発を防ぐため、冷凍庫やコンセントには手を触れないでください。

製品に直接水をかけたり、水を使って洗ったりしないでください。ショート・感電の原因になります。

濡れた手で電源プラグなどの電気製品には、触れないでください。また、スイッチ操作をしないでください。感電の原因になります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたりしないでください。また重いものを載せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源プラグを抜くときは、プラグを持っておこなってください。コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になります。

電源プラグの抜き差しによる製品の運転・停止は行わないでください。感電やショートの原因になります。

電源プラグを抜いたときは再び差し込むまで10分以上の時間をおいてください。すぐに差し込むと冷凍機に負担がかかり、故障の原因になります。

〔警　告〕

電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、刃の根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電が火災の原因になります。

漏電ブレーカーは定期的に動作確認をしてください。漏電ブレーカーを故障のまま使用すると、漏電のとき作動せず、感電の原因になります。

漏電ブレーカーが作動した場合には、販売店または資格のある専門業者にご相談ください。無理な電源の復帰をおこなうと感電・火災の原因になります。

製品の上には、ものや水を入れた容器を置かないでください。落下しケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

運転中は機械室内に手を入れないでください。高速運転中のファンモーターや高温の冷凍機に触れてしまうと、やけどやケガの原因となります。

扉にぶら下がったり、引き出しに乗ったりしないでください。扉の脱落や製品転倒によるケガまたは漏電・感電の原因になります。

製品の上に乗ったり、ものを載せたりしないでください。転倒・破損・落下などによりケガの原因になります。

空気の吸出し口や吸込口に指や棒などを入れないでください。ファンが高速回転していますのでケガの原因になります。

長時間使用しない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。ほこりが溜まって発熱・発火の原因になります。

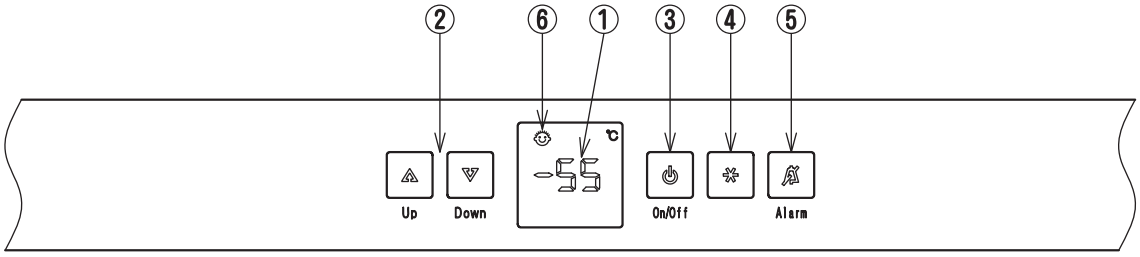
車輌・船舶などに備品として使用しないでください。

冷却回路に損傷を与えないこと。

庫内で電気機器を使用しないこと。

操作部について

コントロールパネル

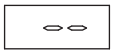


■各部の名称と機能

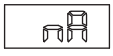
①温度表示部 ―――― 庫内温度や設定温度をデジタル表示（1℃単位）します。
②UP/DOWNスイッチ ―――― 各設定時の数値送りを行います。
③電源スイッチ ―――― 電源の入/切を行います。
④ ―――― キーロックの設定や輝度調整などで使用するスイッチ。
⑤アラームスイッチ ―――― 警報作動中に押すと警報音を止める事が出来ます。
⑥キーロックランプ ―――― キーロック設定中に点灯します。

表示について

温度表示部は「庫内温度」を表示します。
UPまたはDOWNスイッチを押すと「設定温度」を5秒間表示します。
※温度表示と庫内の実測温度は、ON-OFF動作により若干の温度差があります。

 表示

庫内温度がプラス温度（+1℃以上）の場合、温度表示部には“--”と点滅表示されます。冷却運転によりマイナス温度になると（0℃以下より）数字で表示します。また、庫内温度と設定温度との温度差が大きい時には表示が点滅し、冷却運転により温度差が+15℃付近まで到達すると、点灯表示となります。

 表示

停電および同等の事態（運転中にコンセントを抜く等、正しい停止操作を行わない停止）後の復帰時に、“nA”と表示されることがあります。これは、停止から復帰までの間に庫内温度の上昇があったことを意味し、一方で停止中に最も上昇した庫内温度を記憶します。
nA作動時には“nA”と点滅表示し警報音（ビープ音4回繰り返し）が鳴ります。nA作動時にアラームスイッチを押すと警報音を解除し、同時に「停止中に最も上昇した庫内温度」を約1分間点滅表示します。約1分間表示した後は、現状の庫内温度を表示します。
万が一“nA”が表示された場合には、上昇した庫内温度を確認して収納物の点検等をお勧め致します。

警報機能

警報装置は収納物の保護/省エネの為にはたらく機能ですが、警報音を一時的に解除することができます。

扉開放警報

扉を開けた状態で60秒経過すると警報ブザー（ビープ音3回繰り返し）が作動し、扉を閉めれば解除されます。ただし、扉開放中に温度上昇警報が作動した場合は、扉を閉めても解除されません。その場合は、アラームスイッチを押すと警報音を解除することができます。

温度上昇警報

庫内温度が上昇した時に警報ブザー（ビープ音4回繰り返し）が作動します。警報は次の条件で作動します。
■表示温度が警報温度（設定温度に対し約+15℃）まで上昇した場合
警報音はアラームスイッチを押すと解除できます。常温のものを多量に庫内へ入れたときや、扉を長時間開けていたときなどは、庫内温度が上昇して警報が作動する事がありますのでご注意ください。

※警報音解除後は再警報は作動せず、温度表示が点滅します。

キーロック

キーロックを設定すると、電源スイッチで電源を切る操作が無効になり、誤操作による運転停止を防ぎます。

キーロック設定方法

1. ④スイッチを長押しすると、表示部にCと点滅表示されます。
2. 表示がCの状態で④スイッチを押すと、Cの右側に0と表示されます。
3. 表示がC0の状態でUPスイッチを押して、Cの右側の数字を1にします。
4. 表示がC1の状態で④スイッチを押すと、キーロックランプが点灯しロックされ、Cと表示されます。
5. 設定後に庫内温度表示へ戻すには、電源スイッチを1回押すか、約2分間の無操作で戻ります。

キーロック解除方法

1. ④スイッチを長押しすると、表示部にCと点滅表示されます。
2. 表示がCの状態で④スイッチを押すと、Cの右側に1と表示されます。
3. 表示がC1の状態でDOWNスイッチを押して、Cの右側の数字を0にします。
4. 表示がC0の状態で④スイッチを押すと、キーロックランプが消灯しロックが解除され、Cと表示されます。
   （C：キーロック設定　0：ロックしない　1：ロックする）
5. 解除後に庫内温度表示へ戻すには、電源スイッチを1回押すか、約2分間の無操作で戻ります。

輝度調整

表示の明るさを5段階で調節します。

調整方法

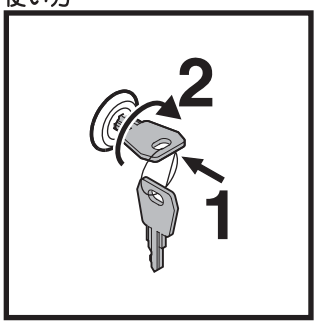
1. ④スイッチを長押しすると、表示部にCと点滅表示されます。
2. UPまたはDOWNスイッチを押して、表示をhにします。
3. 表示がhの状態で④スイッチを押すと、hの右側に1～5の数字が表示されます。
4. UPまたはDOWNスイッチを押して、1～5の内の、お好みの明るさに合わせてください。
5. 最後に④スイッチを押すと、輝度が設定され、h表示に戻ります。
   （h：輝度調整　暗い←1・2・3・4・5→明るい）

●設定を終えて庫内温度表示へ戻すには、電源スイッチを1回押すか、約2分間の無操作で戻ります。
●扉を開けた時、スイッチを操作した時、警報出力時には、一時的に輝度が明るく（設定5）になります。扉を閉めた後や、スイッチ操作後、警報解除後、約60秒経過すると設定された輝度へ戻ります。

施錠装置

この製品は、扉に鍵を掛けることができます。鍵はシリンダー錠で、扉の外側上部に鍵穴があります。扉に鍵を掛けることで、収納物の管理や温度管理にお使いいただけますが、この製品に付属されているシリンダー鍵は管理用であり、盗難用等の強固なものではありませんので、扉を無理に開けようとすると破損する恐れがありますので、ご注意ください。

使い方



1. 扉を閉めた状態で、鍵穴へ鍵を差し込みます。
   鍵には向きがあります。入らない場合は無理に差し込まず、表裏を逆にして差し込んでください。
2. 鍵を差し込みながら時計回りに90°回転させれば、施錠されます。

●施錠を解除するには、鍵を差し込み、鍵を押し込みながら反時計回りに90°回転させれば、解除されます。

操作の手順

運転を開始するときは、次の手順でおこなってください。

1. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2. コントロールパネルの電源スイッチを押してください。温度表示部が点灯し運転を開始します。
   温度表示は、庫内温度がプラス温度（+1℃以上）では数字で表示せず“--”と表示されます。冷却運転によりマイナス温度になると（0℃以下より）数字で表示します。また、じゅうぶん冷えるまで表示は点滅します。
   設定温度に対して+15℃付近まで到達すると、点灯表示となります。

3. UPまたはDOWNスイッチを押してゆき、数字をお使いになる設定温度に合わせてください。
   UPまたはDOWNスイッチを押すと設定温度を表示し、繰り返し押すことで設定温度を変更できます。
   設定温度は点滅表示し、約5秒間の無操作で庫内温度表示へ戻ります。

4. 表示している温度が設定温度まで到達してから、保存物を収納してください。
   常温の保存物は、少量づつ数回に分けて収納してください。

   この製品の仕様温度範囲は-50℃～-60℃です。この温度範囲外での使用は故障の原因となりますので、範囲外の温度に設定しないようご注意ください。

運転を停止するときは、次の手順でおこなってください。

1. コントロールパネルの電源スイッチを長押ししてください。温度表示部が消灯し運転を停止します。

2. 電源プラグをコンセントから抜いてください。

運転停止後、再運転するときは、必ず10分以上の時間をおいてください。
すぐに再運転すると冷凍機に負担がかかり、故障の原因になります。

常温のものを保管する場合は少量ずつ

当製品は、保冷（元々冷えているものを継続的に冷やす）を目的としております。常温のものを多量に庫内へ入れると、一時的に温度が上昇し警報が作動する場合があります。常温のものを庫内へ収納する場合は、少量ずつ数回に分けて、冷えた事を確認しながら収納してください。また、常温の蓄冷剤や保冷剤を多量に庫内へ入れた場合も、同様の現象が生じます。蓄冷剤や保冷剤は、低温環境を長時間保持できる利点がありますが、その一方で、冷却にもかなりの時間を要し、庫内へ多量に入れると製品に大きな負担が掛かります。このため、蓄冷剤や保冷剤は極力保管しないようにしてください。やむを得ず保管する場合は、少量にしてください。

お手入れの仕方

清　掃

清掃する前には必ず電源プラグを外し、保存物を出してください。扉を開けて庫内の霜を完全に溶かしてください。

●冷凍庫の扉、収納ボックスなどを中性洗剤を少し溶かしたぬるま湯で拭いてください。そして布で拭き取り扉を開けたままで乾かしてください。みがき粉は使用しないでください。

●定期的に扉パッキンを水で拭き、乾かしてください。油やグリス等でお手入れしますと、破れてしまいますのでご注意ください。

●冷凍庫の外側は市販のつや出しを使用してください。つや出しが庫内のプラスチック部品に触れないようにご注意ください。

コンデンサーや冷凍機は熱くなっています。やけどをすることがありますので、触れないようにご注意ください。

電気部品に水がかからないようにご注意ください。漏電や故障の原因になります。

次のようなものは使わないでください。

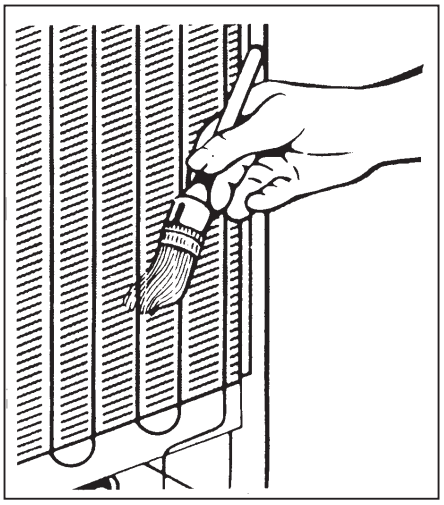
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤・ワックス・熱湯・酸・たわしなど。

●塗装面やプラスチックを痛めます。
特にアルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤はプラスチックの表面を黄変させることもあります。

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

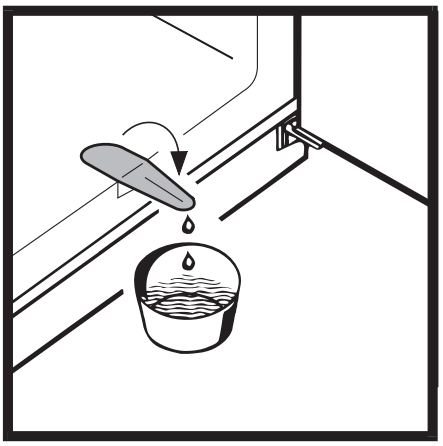
●収納BOXの清掃には食器用洗浄器等を使用しないでください。変形ひび等が発生する場合があります。

●裏側のコンデンサーや機械室内（ファンモーターなどの電装部品を含む）を電気掃除機やブラシにて定期的に掃除（埃の除去）してください。埃の量によっては不具合や短命の原因となる場合があります。



裏側コンデンサー

●霜を完全に除く時は、電源プラグをぬいて自然解凍する。冷凍庫の下段の排水口を手前に伸ばし、床に溜まった水をぬいて下さい。



排水口

故障かな？と思ったら

専門業者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造をしないでください。
異常動作して、ケガをしたり、修理に不備があると感電・火災の原因になります。

製品の異常時は運転を停止して電源プラグを抜くか、元電源を切って下さい。
異常のまま運転を続けると感電・火災の原因になります。

次の事をお調べください

全く冷えないとき

●電源プラグが抜けていませんか？
●ヒューズやブレーカーが切れていませんか？
●停電ではありませんか？
●電源スイッチがOFFになっていませんか？

よく冷えないとき

●温度設定が高くしていませんか？
●直射日光が当たったり、近くにガスレンジなどがありませんか？
●熱いものを入れたり、扉をひんぱんに開けていませんか？
●保存物を詰めすぎていませんか？
●周囲の風通しは良いですか？

音がうるさいとき

●床がしっかりしてますか？
●据え付けが悪く、がたついていませんか？
●背面が壁などに当たっていませんか？

■以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

型　　式……本体正面に記載
故障状態……できるだけ詳しく

これは故障ではありません

水の流れるような音がする

●これは冷凍機の中の冷媒から発生する音で、停止中も出ることがあります。

扉を閉めた直後、すぐに扉を開けようとすると扉が重く感じる、開かない

●庫内に入った空気が急に冷やされて、庫内の圧力が一時的に庫外より低くなるためです。
無理に開かないで、しばらく時間を置いてから開けてください。

外側に露が付く

●周囲の湿度が高いとき、扉の開閉回数が多いとき、水分の多い保存物を入れたときなどに、露が付くことがあります。乾いた布でふき取ってください。

冷凍庫の前面や側面が熱く感じる

●露付防止パイプや放熱パイプを内蔵しているためで、保存物の貯蔵には影響ありません。

保存物を出し入れした後、警報ブザーが鳴った

●冷凍庫内の保存物を一度に大量に取り出したり、再度詰め込んだ場合や、しばらくの間扉を開けていたとき警報ブザーが鳴ります。この場合、一定時間で元の温度に戻りますが、警報ブザーを停止するときは⑤のボタンを押して下さい。

移動・移設するときは

移設は販売店または、資格のある専門業者にご相談ください。据付け不備があると水漏れ・感電・火災などの原因になります。

製品を移設するときは、転倒に十分気をつけてください。ケガの原因になります。

製品を移動するときは、電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを傷つけないように移動してください。コードの損傷により、感電・発火の原因になります。

製品を移動するときは、保存物は取り出してください。落下によるケガの原因になります。

移動や移設のときは、製品を横積みしないでください。故障の原因になります。

本製品の移動時や搬入時に、本体を傾けた場合は6時間以上、寝かせた場合は12時間以上、水平を保った場合でも2時間以上おいてから電源を入れてください。

仕様

製品名	縦型無風スーパーフリーザー
型式名	**GS-362₂**
温度	−55℃～−60℃（−60℃は連続運転時）
有効内容積	約284ℓ
外形寸法	W657×D710×H1,840㎜
有効寸法（収納ボックス）	上段　7個　W417×D371×H155㎜
	下段　1個　W420×D200×H165㎜
外装	高級仕上鋼板　白色アクリル樹脂焼付塗装
内装	硬質樹脂
断熱材	硬質発泡ポリウレタン
棚／収納ボックス	固定棚7段／収納ボックス8個
冷却器	鉄製ワイヤーチューブ直冷式
凝縮器	ワイヤーチューブ式
冷媒	特殊混合冷媒（HFC）
除霜方式	電源OFFによる自然解凍
電源	AC100V・50／60Hz
消費電力	456／438W
消費電流	7.56／5.23A
温度調節／表示	デジタル式
温度上昇警報	ブザー報知・ディスプレイ点滅
扉開放警報	ブザー報知
施錠装置	シリンダー錠×1ヶ所
手元灯	15W×1個
付属品	収納ボックス8個（大7個+小1個）、鍵2本、除霜用ヘラ1本
重量	約98kg

※上記冷却機能は、周囲温度十30℃、湿度60%、直射日光を受けない無負荷時の値です。
※消費電力・消費電流値は、周囲温度十30℃、湿度60%、記載最低温度直射日光を受けない無負荷安定時の値です。
※製品はたえず改良をおこなっていますので、予告無しに仕様を変更することがあります。
※寸法表記は設計時の値であり、製造時に誤差が生じることがあります。

本製品の改造はしないでください。感電・火災の原因になります。

こんなときには…

停電したときには

●扉の開閉をできるだけ少なくしてください。
●新たな保存物の貯蔵は、庫内の温度を高くするので避けてください。

冷凍庫を捨てるときは

幼児が閉じ込められると危険です。必ず次の事を守ってください。
●扉取付金具、扉パッキンを外す。
●幼児が遊ぶ場所に捨てない。
●廃棄は専門の業者に依頼する。
●この製品はフロン回収破壊法第一種特定製品の為、廃棄時には冷媒フロンガスの回収が必要です。フロンガスをみだりに大気に放出することは禁じられています。

長時間使わないときは

●カビが生えたり、においがこもったりしないよう、庫内を掃除し、2～3日間ドアを開けて乾燥させてください。

塗装面に傷がついたときは

放っておくとサビが発生しますので、早めに処置してください。
《簡単な処置方法》
●小さな傷はシールをはる。
●大きな傷は防水性のある壁紙をはる。
（サビは、紙ヤスリで落としてから）

保証とアフターサービス

（必ずお読みください）

保証について

●この商品は保証書付です。

本書18ページの保証書の規定に従って保証させて頂きます。記載内容をご確認頂き、大切に保管してください。

●保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

修理を依頼されるとき

14ページの内容に従ってご確認頂き、直らない時は安全のため電源プラグを抜いてください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って対応させて頂きます。
修理のご依頼はお買い上げの販売店か、お近くの弊社までご連絡ください。

●保証期間が過ぎているときは

ご希望により、有料にて修理を承ります。お買い上げになった販売店か、お近くの弊社までご連絡ください。

アフターサービスでお困りの場合は

お買い上げの販売店か、お近くの弊社へお問い合わせください。

株式会社ダイレイ

■本社サービス　TEL03-3836-3483　FAX03-3836-3547
■東北営業所　TEL022-762-6912　FAX022-762-6913
■北陸営業所　TEL0776-64-3151　FAX0776-64-3161
■大阪営業所　TEL06-6338-3351　FAX06-6338-8119

愛情点検	●長年ご使用の製品の点検を！			
	こんな症状はありませんか	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●焦げくさい臭いがする。 ●本機の床面にいつも水が溜まっている。 ●ビリビリと電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	▶お願い	故障や事故防止のため、必ず電源プラグを抜き、点検や修理をご相談ください。

お客様メモ サービスを依頼されるときに便利です。	お買い上げ日	年　月　日	型　式　本体正面に記載
	販売店名	電話（　　）　－	

製 品 保 証 書

この度はダイレイ製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
お買い求め頂いた製品に、弊社の責めに帰する製造上の責任により故障が生じた場合は、1年間に限り無償にて修理させて頂きます。

弊社は製品の出荷履歴等を、製品固有のシリアルNo.（製造番号）にてコンピュータ管理しております。修理をご依頼頂く際は製品本体に貼り付けてあるシール（横置き型製品は本体右側面、縦型製品は庫内左側面、受注生産品等の大型製品は背面）に記載してあるシリアルNo.をお知らせ下さい。

但し、保証期間内でも次の場合は有料修理になります。

①.誤った取扱いに起因する故障及び損傷。
②.製品を改造したり、不当な修理をしたことにより発生した故障及び損傷。
③.据付後の移動や輸送による故障及び損傷等、また、故障の原因が本製品以外に起因する場合。
④.火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
⑤.機能上影響のない単なる感覚的現象による修理改造を要求される場合（音、振動、操作フィーリング等）。
⑥.車両、船舶などに、備品として使用した場合に生じた故障及び損傷。

《その他の注意事項》

Ⅰ．本証は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.
※但し、離島などの一部地域を除きます。
Ⅱ．機械の故障による保存物の品質低下、腐敗等に対する保証、及び営業保証はいたしませんのでご了承ください。
Ⅲ．この保証書は、弊社の関連会社あるいは公認販売会社から購入した場合に適用されます。
Ⅳ．製品によっては保証が無い場合や保証期間が短い場合もございますので、お買い上げ時に必ずご確認ください。

《プライバシーポリシー》

弊社はお客様の個人情報を、製品のご相談への対応や修理、及びその確認等に利用させて頂き、これらの目的の為に内容の記録を残すことがあります。尚、下記の場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供致しません。

1) お客様から同意を頂いた場合。
2) 修理を弊社の協力会社へ委託する場合。
3) 法令に基づき、司法機関や行政機関から法的義務を伴う要請を受けた場合。
4) その他正当な理由がある場合。

株式会社 ダイレイ

製造販売元

株式会社 ダイレイ